

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年12月1日(2016.12.1)

【公開番号】特開2015-77238(P2015-77238A)

【公開日】平成27年4月23日(2015.4.23)

【年通号数】公開・登録公報2015-027

【出願番号】特願2013-215770(P2013-215770)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F	7/02	3 2 0
A 6 3 F	7/02	3 3 4
A 6 3 F	7/02	3 0 8 G
A 6 3 F	7/02	3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月17日(2016.10.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

本発明の遊技機(1)は、遊技者の操作に応じて、遊技球が流下可能な遊技領域(20)に遊技球を発射する発射手段(211)と、前記遊技領域に設けられる第1始動口又は第2始動口(21、22)に遊技球が入球することにより、特別遊技(大当たり遊技)を行うか否かを判定する特別遊技判定手段(100)と、前記特別遊技判定手段により前記特別遊技を行うと判定された場合、前記遊技領域に設けられて所定領域(53)が内部に設けられてなる特別入賞口を開閉させる所定のラウンド遊技(図6の1R～8R)を含むラウンド遊技を実行して、当該特別入賞口に遊技球を入球可能にさせる特別遊技を行う特別遊技実行手段(100、図6参照)と、前記特別遊技実行手段により前記特別遊技が行われているときに前記特別入賞口に入球した遊技球が前記所定領域を通過することを条件に、当該特別遊技の終了後、遊技状態を遊技者にとって有利な遊技状態に移行させる遊技状態制御手段(100)と、前記発射手段により遊技球を発射すべきことを報知する報知手段(100、400、500、600、6、8、29)と、前記第1特別入賞口の閉鎖期間(図6の閉状態の期間)に、当該特別入賞口への遊技球の入球を判定する判定手段(100、114、S901-1)と、前記判定手段にて前記特別入賞口への遊技球の入球が判定されると、異常入賞エラーとしてエラー出力を行うエラー出力手段(100、400、500、600、6、35、36、S1275)と、を備え、前記特別遊技実行手段は、前記特別遊技判定手段により第1特別遊技(連続大当たり遊技、確変大当たり遊技)を行うと判定された場合、所定のラウンド遊技(8R)において前記特別入賞口に入球した遊技球が前記所定領域を通過し易い開閉制御を行う当該第1特別遊技(図6(1)参照)を行い、前記特別遊技判定手段により第2特別遊技(単発大当たり遊技、通常大当たり遊技)を行うと判定された場合、所定のラウンド遊技(8R)において前記第2特別入賞口に入球した遊技球が前記所定領域を通過し難い開閉制御を行う当該第2特別遊技(図6(2)参照)を行い、前記報知手段は、前記第1特別遊技及び第2特別遊技における最初のラウンド遊技の際に、前記特別入賞口に向けて遊技球を発射すべきことを示す第1報知を行い(図8参照)、前記第1特別遊技における所定のラウンド遊技の際に、前記特別入賞口に向けて遊技球を発射すべきことを示す第2報知を行い(図9参照)、前記第2報知

は、前記第1始動口の入賞による大当たりよりも前記第2始動口の入賞による大当たりのほうが実行される割合が高いことを特徴とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者の操作に応じて、遊技球が流下可能な遊技領域に遊技球を発射する発射手段と、前記遊技領域に設けられる第1始動口又は第2始動口に遊技球が入球することにより、特別遊技を行うか否かを判定する特別遊技判定手段と、

前記特別遊技判定手段により前記特別遊技を行うと判定された場合、前記遊技領域に設けられて所定領域が内部に設けられてなる特別入賞口を開閉させる所定のラウンド遊技を含むラウンド遊技を実行して、当該特別入賞口に遊技球を入球可能にさせる特別遊技を行う特別遊技実行手段と、

前記特別遊技実行手段により前記特別遊技が行われているときに前記特別入賞口に入球した遊技球が前記所定領域を通過することを条件に、当該特別遊技の終了後、遊技状態を遊技者にとって有利な遊技状態に移行させる遊技状態制御手段と、

前記発射手段により遊技球を発射すべきことを報知する報知手段と、

前記特別入賞口の閉鎖期間に、当該特別入賞口への遊技球の入球を判定する判定手段と、

前記判定手段にて前記特別入賞口への遊技球の入球が判定されると、異常入賞エラーとしてエラー出力を行うエラー出力手段と、を備え、

前記特別遊技実行手段は、

前記特別遊技判定手段により第1特別遊技を行うと判定された場合、所定のラウンド遊技において前記特別入賞口に入球した遊技球が前記所定領域を通過し易い開閉制御を行う当該第1特別遊技を行い、

前記特別遊技判定手段により第2特別遊技を行うと判定された場合、所定のラウンド遊技において前記特別入賞口に入球した遊技球が前記所定領域を通過し難い開閉制御を行う当該第2特別遊技を行い、

前記報知手段は、

前記第1特別遊技及び第2特別遊技における最初のラウンド遊技の際に、前記特別入賞口に向けて遊技球を発射すべきことを示す第1報知を行い、

前記第1特別遊技における所定のラウンド遊技の際に、前記特別入賞口に向けて遊技球を発射すべきことを示す第2報知を行い、

前記第2報知は、前記第1始動口の入賞による大当たりよりも前記第2始動口の入賞による大当たりのほうが実行される割合が高いことを特徴とする遊技機。